

千葉県議会議員

ふじしろ政夫 と共に県政・市政を変えよう！

発行 ふじしろ政夫

政務調査報告ニュース 2012年2月号

〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50

TEL & FAX 047-445-9144

Eメール masao.fujishiro@zc.wakwak.com

後援会ホームページ <http://e-kamagaya.com/>

“社会保障・税一体改革”は何をもたらすか？

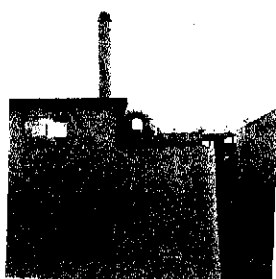


社会保障(医療・介護・年金・少子化対策)を維持充実させるには安定財源が必要だ。その為には消費税を2014年4/1に8%、2015年10/1に10%にすると政府は「社会保障・税一体改革素案」で決定しました(1/6)。「勤労世代に負担が集中せず…幅広い国民が負担する消費税は、高齢化社会における社会保障の安定財源としてふさわしい」との弁。社会保障を消費税(国民負担)の枠内に制限するもの。

しかし世界中で“社会保障負担を消費税と結びつけようという考え方は日本国しかない”(神野教授)とされています。それ故か政府は消費税の持つ逆進性からも低所得者に対しては、きめ細かな対策を講じる必要がありその為には“社会保障・税番号制度(共通番号制度)の導入をにらんで、給付つき税額控除の導入を検討する”と言わざるを得ないのです。

では消費税+5%13兆5000億円で国は何をしてくれるのでしょうか？政府の説明では消費税導入に伴う支出増など財政再建で4%使ってしまう、国民に還元される社会保障の充実は1%の2兆7000億円にすぎません。具体的には子ども子育て支援新システムに0.7兆円、地域包括ケアシステムの確立・診療報酬・介護報酬の改正などで1.6兆円、生活保護制度の見直しや総合合算制度で負担限度額を設定、短時間労働者への厚生年金拡大などです。が国としての将来に向けたグランドデザインがあるわけではなく、共通番号制度を導入しすべての住民の「所得から医療・年金・介護情報」を国が一元管理することで各自の社会保障の“給付と負担”のバランスを取ろうとする『社会保障個人会計』への道筋を模索するものです。対外的なTPPと同様すでに破たんした新自由主義の政治そのものです。

“柏麁材” 煙モクモク…



— 野田の柏麁材 —

2011.12/20 千葉県は柏麁材の事業更新申請に対して許可をしました。周辺から多くの市民の健康被害が発生しており、野田市長をはじめ住民が“更新許可をしない様に”と要望をしていたにもかかわらず県は「周辺住民の健康被害の原因物質を特定できないので、業者にストップをかけられない」とのこと。因果関係を住民側が立証しなければならぬのは“立証”の片手落ち。モクモク煙からイヤな臭いが漂っていました。

大間のマグロはどうなるの？



— 小笠原厚子さん『あさこはうす』を語る —

マグロで有名な大間にMOX燃料の原発が計画され建設が進められています。炉のど真ん中に用地買収を拒否した『あさこはうす』があります。“原発は子どもたちの命にとっても危ないもの”だから用地を売らないと当たり前のことを言っているうちに電源開発内の飛地になってしまったので、そこまでの道を確保する為、郵便・宅配運動で道の封鎖を阻止しています。激励のメッセージを送りましょう。



厚子さん

ムダな公共事業ハッ場ダムの復活



平成 23 年度第 3 次補正予算あたりから 3.11 の復興に名を借りた公共事業の復活が目立ち始めています。平成 24 年度予算では外環道など 1269 億円、リニア中央新幹線 13 億円、整備新幹線 3095 億円と大型公共事業が目白押し。そのような中、ムダな公共事業の象徴「ハッ場ダム」本体工事費等 135 億円も計上されました。



民主党内の多くの反対の中で野田首相は

- ① 利根川水系河川整備計画の策定とその目標流量の検証
- ② ダム中止後の生活再建支援法の次期国会提出の二条件が本体工事予算執行の条件であると言明せざるをえませんでした。

冷たい風が吹く中約 150 名の市民は、国交省・首相官邸へ抗議のアピールと緊急抗議行動を実施。その後衆議院第一議員会館で 300 名の抗議集会が開かれました。ストップハッ場ダム

新鎌ヶ谷駅高架下保育所

—— 4/1 開所 ——

先般県から内示があり、北総鉄道高架下に駅前保育所「鎌ヶ谷ピコロール保育園」が出来ます(60 名)。本体工事 9186 万円内装工事 3300 万円。国から 3062 万円県から 1250 万円の補助を受け、市の負担は 3625 万円です。運営は社会福祉法人「じろう会」です。定員 60 名のうち待機児童の多い 0 歳は 4~6 名、1 歳は 8~12 名、2 歳以上はそれぞれ 12 名となります。平成 27 年度までに待機児童 0 に向けた民間保育所の誘致です。



工事中の保育園

三番瀬は生きている



猫実川河口付近の調査を続けている「三番瀬市民調査の会」の報告会があり、3.11 の大震災後の調査が報告されました。

干潟が落ち込んだと思われる場所があるかと思うと、小山のように凸の地形の場所も出てきているとのことです。5000 m²の牡蠣礁は健在で、更に小さな赤ちゃん牡蠣礁がたくさんあるとのこと。又その周辺の塩分濃度は 2.5% で汽水域の塩分濃度です。

泥干潟に多く生息するアナジャコアサギの巣穴調査も報告されました。アナジャコアサギの巣穴と確認できるのは 5/18 では調査 2 地点で 132、前年の 563 から大きく減少していましたが、7/2 の調査では 464 にもどっていたそうです。アナジャコアサギも健在です。

酸化還元電位測定もされ値は⊕で、いわゆるヘドロの海ではなくアナジャコアサギなど 141 種以上の生き物の生息地である事が証明されました。

今後の三番瀬の保全への取り組みでは①ラムサール条約登録②第二湾岸道路の問題③人工干潟の問題④行徳可動堰の課題が指摘されました。塩浜 2 丁目に人工干潟を造ろうとする市川市の広報に対し多くの批判が出ました。



三番瀬市民調査

33 t 焼却灰(コンテナ 4 つ)保管

秋田県の最終処分場小坂(株)から返却された、しらすぎの焼却灰です。コンテナ周辺の放射線量は 0.41~0.5 μsv/h。ロープをはってあり、あまり作業員が歩かない場所での保管ですが、通常の 0.12~0.26 μsv/h より高い値のコンテナ周辺です。十分気をつけてほしいものです。



★3 月千葉県議会 2/17 開会~3/16 閉会 平成 24 年度予算案など審議します。

★さよなら原発集会 2/11(土) 13:00~ 代々木公園

★福島の武藤類子さんが語る・子どもたちを放射能から守ろう 3/4(日)13:30~ 県教育会館 500 円

★法律弁護士無料相談 要予約 ふじしろ県議迄 2/25(土)・3/31(土)・4/28(土) 13:00~

ご協力ください “さようなら原発 1000 万署名” 2/28 最終〆切です